

会員の皆様へ 委員会再編についての意見募集のお願い

(一社)神奈川県建築士会では、現在、委員会の見直し(再編)を行っており、新委員会体制については、令和3年度から本格スタートできるよう、活性化特別委員会を中心に検討を進めているところです。

この度、現在取りまとめられている再編案について、広く会員の皆様のご意見を募集しますので、ご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

1 委員会の再編の目的

① 建築士の活性化を図るため

現行の委員会の基本的な構成は、平成15年度に行われた見直しによるもので、会員の“慣れ”による停滞感を打破するとともに、建築士の活性化を図る。

② 建築士のスキルアップを図るため

これまでの建築技術を深めることに加え、新しい技術の探求にも積極的に取り組み、それらの成果を建築士会会員をはじめ広くアピールする。

③ 建築士の社会貢献を促進するため

防災、災害対応、景観、歴史的建造物、まちなみ、空き家、福祉等の建築に係る諸課題解決へのニーズに対応した社会貢献を促進する。

2 委員会再編の視点

上記の委員会再編の目的の具現化を図るとともに、建築士の役員の役割を明確にした事業本部制とし、委員会活動の内容を分かりやすく、かつ、委員会活動の重複を可能な限りなくそうとするものです。

3 具体の委員会再編案

裏面の再編案をご覧ください。

会員の皆様のご意見をお寄せください。(①・②・③いずれでもOK)

① アンケートフォーム

スマートフォン等から「アンケートフォーム」でお答えできます。



② Eメール (goiken@kanagawa-kentikusikai.com) (自由記載)

③ F A X (045-201-0784) (自由記載)

会員番号 (任意) _____ 会員氏名 (任意) _____

〔自由記載欄〕 _____

〔 現行の委員会 〕

① 総務企画委員会 事業計画、財務、会員増強等 賛助会小委員会
② 福利厚生委員会 会員の親睦調和
③ 教育講習委員会 建築士法による講習会等 定期講習実施WG
④ 情報広報委員会 刊行物の発行等 刊行部会
⑤ 技術支援委員会 建築士技術の向上等 子どもの生活環境部会 建築環境部会 福祉部会 木造塾部会
⑥ 青年委員会 青年建築士の社会貢献等
⑦ 女性委員会 女性建築士の資質等の向上等
⑧ CPD・専攻建築士制度委員会 CPD・専攻建築士の認定等
⑨ 防災委員会 災害時の支援等
⑩ 景観整備機構委員会 景観法に関する業務等 景観部会 スクランブル調査隊部会 地域貢献部会

※ 現行の委員会活動内容の詳細については、建築士会HP（委員会情報）を参照してください。

〔 活性化特別委員会 〕

委 員 会 再 編 案	
I 総務・交流事業本部 A副会長が担当	①「総務財務委員会」 建築士会全体の在り方検討、建築士会全体の総合調整、財務、会員増強マネジメント、危機管理、賛助会員、免許交付式、連合会連携、定款・細則、会員優待等の福利厚生。 「賛助会部会」 賛助会員・特別会員の増強、賛助会員と一般会員との交流等を行う。
	②「交流活動委員会」 総会懇親会、活動交流会、賀詞交換会、会員親睦の事業、シニア会員親睦の事業。 「青年部会」 若手会員ならではの活動を通じて、建築士会次世代の人材育成の場とし、交流活動の支援も担う。 「女性部会」 女性ならではの視点からの活動を通じて、建築士会の発展・活性化を図る場とし、交流活動の支援も担う。 「シニア部会」 各種の同好会活動等を通じて、シニア会員が生き生きと活動できる場とし、建築士会の持続・発展に寄与する。
	③「広報委員会」 建築士会のPR、各種会報等の発行、ホームページの管理運営、広告掲載取扱要領。
II スキルアップ事業本部 B副会長が担当	④「建築技術委員会」 建築技術に関する調査・研究・普及・研修会等。 「〇〇〇部会」 いくつかの部会（例：環境・木造・最新技術・etcのテーマ）がぶら下がり、これらの部会は機動的に対象テーマを変えていく。 「〇〇〇部会」 「〇〇〇部会」
	⑤「講習・スキルアップ制度委員会」 各委員会の講習・講演会の調整、建築士法に定める建築技術に関する研修・講習の開催。 「CPD・専攻建築士制度部会」 CPD・専攻建築士制度のあり方の検討、同制度の認定・登録・広報。
III 社会貢献事業本部 C副会長が担当	⑥「防災・災害対策委員会」 防災活動、防災支援、災害時対応、災害時住宅再建の相談、応急危険度判定、大規模災害対策士業連絡協議会。
	⑦「まちづくり委員会」 景観法に関する業務、歴史的建造物の保全、まちづくり、空き家問題活動への支援。 「〇〇〇部会」 いくつかの部会（例：景観・歴史的建造物・etcのテーマ）がぶら下がり、これらの部会は機動的に対象テーマを変えていく。 「〇〇〇部会」 「〇〇〇部会」
	⑧「社会貢献委員会」 身体に障害のある者、高齢者、子ども等に対する建築の視点からの活動。 「〇〇〇部会」 いくつかの部会（例：バリアフリー・子ども・etcのテーマ）がぶら下がり、これらの部会は機動的に対象テーマを変えていく。 「〇〇〇部会」 「〇〇〇部会」